

まるやま

Vol.107 (令和5年10月号)



今号の主な記事		
庄内イベント	2・3面	
嘱託医より	4面	
新人職員紹介・福祉車両贈呈	4面	



発行
 社会福祉法人 松山隣保館 丸山荘
 救護施設
 〒790-0062
 愛媛県松山市南江戸六丁目1697番地
 TEL 089-946-5110
 FAX 089-925-9766
 URL <http://www.rinpokan.or.jp>
 E-mail maruyamasou@ehime.email.ne.jp



福祉車両納車

公益財団法人JKAの補助金を受けて福祉車両のホンダフリードプラスを購入し、9月29日に納車されました。車椅子仕様車を増台した事で、入所者の通院等をより安心・安全に行う事ができるようになりました。安全運転に心がけたいと思います。



お口の中の健康は全身状態の健康につながります。今回の体験を今後に活かして、毎食後の歯磨きをしっかりとできるようにして行きたいと思えます。貴重な時間をもつことができて良かったです。



口腔ケア

10月13日に歯科衛生士専門学校で学生さんに来て頂き口腔実習を行いました。コロナ禍で3年以上実習生の受け入れはしていなかったため、入所者にとっても久しぶりの時間をもつことができました。口腔体操をしてからお口の中をマンツーマンで見てもらいました。



新人職員紹介

濱田太一と申します。今まで教育や福祉関連の仕事をしてきました。新しく覚えることが多くあり、一日が目まぐるしく過ぎていきますが、皆さんに助けられて、少しずつ仕事を覚えながらどうにか過ごせています。趣味は愛犬とのんびりと散歩する事と読書です。今後ともよろしくお願ひします。



新しい嘱託医紹介

森クリニック内科・血液内科の森正和と申します。平成15年に医師となつてから21年目を迎えました。血液内科を専門としてきましたが、今後は一般内科を中心として地域医療に貢献していく所存です。趣味は映画鑑賞ですがコロナ禍になつて以降はご無沙汰です。おすすめ映画がありましたら教えてください。



【入所者の状況】

(障害別)

区分	身体障害	知的障害	精神障害	身体障害 知的障害	身体障害 精神障害	知的障害 精神障害	身体障害 知的障害 精神障害	その他
男性	1	3	47	2	3	9	1	19
女性	1	5	38	2	1	7	2	4
計	2	8	85	4	4	16	3	23

(年齢別)

区分	~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳~	合計
男性	2	0	8	19	26	24	6	85
女性	1	0	2	13	22	16	6	60
計	3	0	10	32	48	40	12	145

(令和5年10月1日現在)

編集後記

やっと暑さがやわらぎ秋の訪れを実感できるようになりました。今年は例年より早くインフルエンザの流行が見られ、引き続き感染対策に取り組む必要があります。体調に気をつけながら短い秋を満喫しましょう。

(機関誌発行委員会)

※当機関誌に掲載されている写真、氏名等の個人情報は、本人に了承を得ています。

【施設案内図】



今年こそは

コロナが5類に移行し、今年こそ夏祭り開催と思っていきましたが、まだ感染拡大の懸念、地域と施設との感染対策の差もある為、今年も開催中止となりました。昨年の施設創設60周年の記念として植樹式も行う予定でしたが、あいにくの雨で式は執り行わず桜の木のみ植樹しました。

丸フェス開催!

有志の合奏、メイイベントとして丸フェス王座決定戦(カラオケ)を行いました。夏祭りの雰囲気を感じながら楽しい一時を過ごす事ができました。



王座決定戦

7月31日〜8月2日の間に各フロアで8月23日開催丸フェス王座決定戦(カラオケ)出場の前選会を行いました。高得点を出して喜ぶ方、思ったより得点が伸びず残念がる方様々でしたが、久しぶりのカラオケを楽しみながら6名が本選へ出場する事になりました。当日は歌う前から緊張し震えている方、いつもと変わらず平常心でいる方がいましたが、いざ歌い出すとそこは違いました。さすが各フロアの代表者です。舞台パフォーマンスをして盛り上げ笑顔にしてくれたり、周りを魅了する歌声と力強い歌声で楽しませてくれました。そして、王座に輝いたのはさつきフロア代表のYMさん。優勝の大カードを手にした。満面の笑顔でした。

この「丸フェス」を機に今後も施設内でカラオケを楽しめるよう企画をして行きたいと思えます。



屋台メニュー

丸フェス当日に給食を委託している日清医療食品様の協力もあり、鉄板焼きそばやたこ焼き、唐揚げ等7種類のメニューを提供する事ができました。特に人気のあった焼きそばとたこ焼きのブースには、長蛇の列ができた盛況でした。屋台のメニューを堪能できお腹も気持ちも満足したと、満面の笑顔でお話してくれました。

お菓子釣り

入所者の皆さんから希望を聞きお菓子釣りを大会を開きました。大小異なるお菓子を釣り上げる事ができたり、できなかったりでしたが、何度も挑戦しお菓子釣りを楽しむ事ができました。



祝ご長寿 敬老会

ご長寿のお祝いとして敬老会が9月15日に賑やかに開催しました。松山隣保館保育園の園児さんからは合唱やダンスパフォーマンス、「おじいちゃん、おばあちゃん、長生きしてね」と可愛らしい言葉と手作りの首飾り、こどもの国保育園の園児さんからは、ハンドタオルを頂きました。



お祝いに来てくれてありがとう!



昼食には毎年恒例の敬老会特別メニューとして、豪華お弁当が全入所者に振る舞われました。普段のメニューと比べても「見た目も味も格別だ」と喜びの声が上がります。皆さん美味しく召し上がりました。



豪華お弁当に舌鼓!!



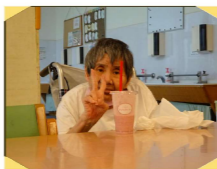
いつまでもお元気で!!



移動販売

9月6日に移動販売車まるいちごファームさんに来荘頂き、入所者の皆さんにいちごスムージーを販売して頂きました。皆さん美味しうと言われ、スムージー初体験の方も満足げに笑みを浮かべていました。

8月23日には小泉製菓さんから大判焼きの移動販売にも来荘頂き、皆さんに大判焼きを販売して頂きました。皆さん餡子が好きで何個も購入される方もいました。



旬の味を堪能

9月末に茶話会を行いました。今回は洋菓子店で開催されているフェアに因み、シャインマスカットをふんだんに使用したケーキ等をテイクアウトしました。

たくさんさんのケーキを眺めると、自然と笑顔になり皆さん美味しいと旬のフルーツに舌鼓を打っていました。次回も計画してほしいとの要望も多く、クリスマス頃にできればいいなど考えています。



物故者慰霊祭

8月9日ふれあいホールにて、第60回物故者慰霊祭を執り行いました。昭和37年に施設を開設して以来続いてきた歴史のある行事です。丸山荘で生活され、苦楽を共にされた入所者・職員の御霊に心よりご冥福と感謝の祈りを捧げました。



再開の秋祭り

10月7日松山市に、そして丸山荘にも秋の風物詩秋祭りが4年ぶりに通常開催として戻って来ました。各地域で盛り上がりつつある中、丸山荘にも西部町内会子供神輿が来て盛り上げられました。

